

レッツ鳥取じまん ～名探偵コナンの巻～

知的障がい
中学部 生活単元学習
・資料の活用

ねらい

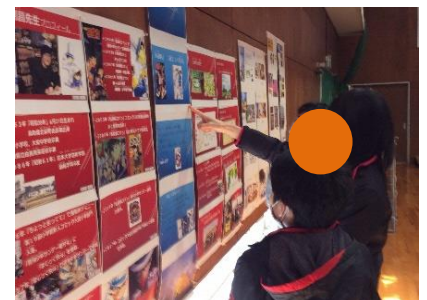
- 鳥取をPRする視点で「名探偵コナン」に関わる場所やイベント、関わる人たちの思いなど、実際に話を聞いたり調べたりしながら知ること、鳥取の魅力を感じる。
- 「名探偵コナン」について、自分が興味・関心をもったことを進んで調べたり、分かったことや感じたことを自分なりに工夫して伝えたりする。

学習展開（調べ学習グループ）

- ① 生徒たちに、「名探偵コナン」について興味のあることや知りたいことのアンケートをとり、学習グループの編成を行う。
（実験・インタビュー、調べ学習、グッズ作りの3グループ）
- ② 「青山剛昌ふるさと館」の見学メモや資料をもとに、調べる内容を決める。
- ③ 学校図書館資料やインターネットを活用して、「名探偵コナン」の漫画のはじまりや漫画に登場する料理、作者の出身地北栄町のことなどを詳しく調べる。
- ④ 写真や絵を貼って地図を作ったり、自分の言葉でまとめたりして、「名探偵コナン」に関するパワーポイント資料を作成する。
- ⑤ 校内の児童生徒や教師、保護者や関係者に、パワーポイント資料を用いながら発表したり、質問コーナーで答えたりしながら、「名探偵コナン」の魅力伝える。



じまん展での発表の様子



質問に答える様子

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 司書教諭は、単元の学習開始前に、学校司書に内容を伝えて資料の相談をする。
- 司書教諭は、資料の準備について関係する教師に周知する。
- 学校司書は、調べる活動をT3として支援する。その際、必要に応じて生徒が読みやすいリライト資料を作成したり、生徒の実態に合った資料を用意したりする。

★指導のポイント

- ◆ 目次や索引の見方の指導、資料の読み込みの支援（使いたい部分をコピーする、必要な情報にマーカーで線を引くなど）を行う。
- ◆ 成果物と一緒に、参考資料やリライト資料の展示をする。
- ◆ じまん展で、調べたことを発表したり、成果物を鳥取大学図書館や鳥取県立図書館に展示して地域へ魅力を伝えたりすることで、達成感を高める。

資料

（調べ学習
グループ）

・青山剛昌30周年本 青山剛昌／作 小学館 2017/10

・わたしたちの北栄町 北栄町教育委員会 2020/03 ・鳥取NOW 第11号と13号

・名探偵コナンに会えるまち鳥取県北栄町 コナン通り公式ガイドブック 2019/01